

**視覚障がい者とサポーターの交流会に参加して
徳重地区会館 平成29年9月28日開催**

視覚障がい者、点訳、音訳、同行援護（ガイド）ボランティアが年に一度開催している交流会。
今回は愛知県岡崎盲学校の校長、福山勇治氏を迎え、盲学校の現況や課題についてお話を伺いました。
約半世紀前に岡崎盲学校生だった方も列席され、当時の寄宿舎生活の様子など懐かしそうに思い出されて
いました。開校時は100名を超える寄宿生がいたが、現在は在校生48名中8名のみ。毎日往復4
時間以上かけて送迎されている親御さんもうらっしゃり、スクールバスの実現を目指しているとのこと。生徒さん
たちの生活・学習面の向上のため、地域の警察・見守り隊、中学・高校、点訳・音訳のボランティアグループ、
教職員やPTAはじめ、愛知教育大学との連携を深めていることなど、とても興味深い内容でした。
☆点訳ポチの会 宮澤

**「みどり赤ちゃんまつり 0・1・2」に参加して
緑スポーツセンター 平成29年9月30日開催**

名古屋市内で一番乳幼児の多い緑区が、積極的に子育て支援に取り組み、企画した「赤ちゃんまつり」も
毎年たくさんのお父さん、お母さん、子どもたちが参加されます。
今回も保育園、幼稚園、保健所、図書館、児童館や支援ボランティアグループが集まりました。
みどりおもちゃ図書館では、フェルトでライオンの顔を作る手作りおもちゃのコーナーと布の魚つり、外国の木の
おもちゃで遊ぶコーナーを担当しました。当日は、緑鯉城会、おりがみ、点訳ポチの会の方々にも助けていた
だきありがとうございました。
☆みどりおもちゃ図書館 磯谷

～おもちゃ図書館よりお願い～

来る7月28日に開催される「わんさか祭り」で、ヨーグルトのパックを使った
「水車」（右の写真参照）を作ります。その材料としてお酒の紙パックのキャ
ップを多数使用します。昨年未から集めていますが、まだまだ数が足りません。
お手元にキャップがありましたら、ボラネットみどりの例会にお持ちいただくか
社協までお届けください。

* 普通のペットボトルのキャップに比べて一回り小さな
サイズです。お間違えのないようにお願いします。



上から水を注ぐと下の水車が回ります

編集後記

この季節になると、入学・入社・転職と環境が変わる人も多いことと思われる。
私も娘の入園では制服からなにから全部そろえたところで「ハイ！転職」
それも九州へ。なんと慌ただしかったことか。思えば人生、何度引越してきてきたこ
とだろう。引越しに限らず同居者、子どもの成長と住まうかたちも変わる中、部屋の模様替えもしばしば
のこと。出会いの中で交わされた品、人生の節目を刻んだ品。しまい込んでいた品々に囲まれて時が止
まる。手に取れば一つひとつの向こうに人がいる。私を育て、支え、かたちづけてくれた人々がいる。
ある日突然「今から行っとくヨ。お母さんごめんネ。私、お母さんの着物守りできんヨ」と娘。断捨離？それ
とももったいない！古希を目前につれづれ思い巡らすこの頃である。
—A—

ボラネットみどり かわら版 48号

2018.3.12 発行：ボラネットみどり

平成29年度の活動を振り返る時期となりました。昨夏の空梅雨に始まり、孟夏の天候不
順に加え、この冬は厳しい寒さが続き、いつも以上に春の訪れが待ち遠しかった方が多かつ
たと思います。過日開催された平昌五輪では、ドーピングや南北問題など政治に絡む駆け引
きも行なわれました。新種目女子マススタートで金メダルを獲得した高木菜那選手のコー
ナーでの鮮やかな抜き去り、今年流行しそうな「そだね～」を連発し、チームワークと笑顔
で銅メダルを獲得した女子カーリング選手などなど、平昌～東京～北京とこれからアジアで
の開催が続く中、さまざまな課題と目標が見えてきたのではないのでしょうか？

かわら版は昨年5月に47号を発行してからしばらくご無沙汰でした。今号は一年間の活
動の総集編としてお届けします。

第10回みどり多文化交流会が開催されます

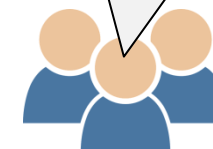
- ◇ 日時：3月25日（日）午後1：30～4：30
- ◇ 会場：南陵小学校 体育館 * 参加は無料 上履きをご持参ください

毎年恒例となりましたみどり多文化共生ボラネットが主催する交流会です。ボラネットみどりの会員の皆さ
んも多数参加されます。愛知県警察音楽隊の演奏、NICやさしい日本語防災カルタと世界のぬり絵コー
ナーなど盛り沢山の内容です。お友だちと一緒に出かけください。

次年度活動のスタートに向けて

役員が足りません・・・どなたかやっていただけませんか！ と言い続けて1年が経
ちました。それでも今年度は3つのスキルアップ研修会を実施することができ、ホッ
としています。来年度は、ボラフェスも再開（?）。今まで以上に皆様のご協力
が必要です。ぜひ、お力をお貸しください。

役員
継続募集中！



◇ある会員のつぶやき◇

ボランティアを始めて30数年が経ちます。ボランティア活動を始めた頃は、相手の気持ちを推し測る事
も出来ずに自分の思う事ばかりが先走り、悩んでばかりいました。
自分自身の技術も身につけていなくて・・・わかっていてもなかなか思う通りにはいかなかった。
子育て中って事もあり、ゆっくり焦らずに勉強しながらやっていくしかないと思い、下の子の成長に合わせて
活動範囲を広げていきました。
今は寄り道しながらも技術を学び、相手の心に寄り添い、ボランティアとは何か？を考えながら日々活動
しています。
小学生や高齢者と接し、学ぶ事も多く、とても楽しく活動出来る事が嬉しいし喜びです。
まだまだ志半ばです。目標達成まで頑張りたいと思います。

P子

平成29年度スキルアップ研修会のまとめ

恒例のボランティアフェスティバルが実施されなかった分、多彩なスキルアップ研修会を行ないました。

スキルアップ研修①

市政出前トーク「なごやの希少な生物と外来種対策」
平成29年10月16日(月) 参加者：18名

天白区にある「なごや生物多様性センター」の職員の方を講師に迎え、なごやの外来種の紹介とその対策、在来種の保護などについてお話を聞きました。



可愛いから・・・と見過ごされてきたアライグマ。実は特定外来生物に指定されているそうです。夜店で売っているミドリガメも成長するとミシシippアカミガメという巨大な亀になり在来種を脅かし、生態系を変えてしまうそうです。

ペットを飼う時は、どれくらい大きくなるのか、どれくらい長く生きることなのか、どんな性格なのかよく調べましょう。

また、外来種による被害を予防するための三原則は「入れない」「捨てない」「拡げない」です。

大切な名古屋の自然、環境を守りたいものですね！

以下は、研修に参加された皆さんの感想です。

- 外来種は全て悪=害と思っていたが、そうでもないということがわかりました。
- 知らないことがたくさんありました。皆さんにこのことが知られるように普及していただけたら嬉しいです
- センターの存在を初めて知りました。日頃あまり気にしていなかった身の回りの生きものに目を向ける機会になりました。
- 今まで知らなかった外来種が多くあるなと思いました。正しい知識が必要だと思いました。
- 自分の庭にも、近所にも外来種がたくさんある・いるのにびっくりでした。
- 興味がある内容でおもしろかったです。生きものを見つけたら登録してみようかと思いました
- 早速、市民生きもの調査員に登録します！
- 「市民の方の目」が外来種の発見につながるの話を聞き、身の回りの生物に目を向けたいと思います。とてもわかりやすいお話でした。
- 今後、野外でみかける植物や生物についてもっと注意深く、観るよう心掛けたいと思いました

* 昨秋に行われた滝の水緑地の池干しの報告会が12月に生物多様性センターであり、参加してきました。地域住民、ボランティア、名城大学農学部の子学生さんたちがため池の水を抜き、外来種の駆除に奮闘された様子がよくわかりました。

スキルアップ研修②

愛知県警防犯活動チーム「のぞみ」振り込め詐欺被害防止
平成29年12月11日(月) 参加者：18名

愛知県警の防犯活動チーム「のぞみ」による寸劇を2つ鑑賞しました。最近の詐欺の傾向は、①オレオレ詐欺 ②メールやハガキによる架空請求詐欺 ③融資保証金詐欺 ④還付金等詐欺(ATM)だそう。「わたしは大丈夫・・・」その過信が危ないかも！？

【寸劇1】 お金を手渡しする手渡し型

息子と名乗る人物から「カバンを失くした」「中に小切手2000万円が入っていた」「時間がない、誰にも相談するな」「同僚を受けとりにいかせるから渡してくれ」という流れ。騙された母親は老人ホームの入所費用として用意していた1000万円を渡してしまうケース

【寸劇2】 市役所など公的機関職員を語る振り込め詐欺

医療費の払い戻しがあると電話し、コンビニのATMでお金を受けとるよう指示。ATMの操作方法がわからない母親を巧みに誘導し、口座にあった残高を聞き出し、知らないうちに振り込ませてしまうケース



私の言うとおりに数字を押してくださいね。ハハハッ(笑)・・・

防犯対策：①時々親に詐欺師のまねをして電話をかけ、免疫を付けましょう！②家の電話を留守電に設定しましょう！③家族間で電話に出た時の合い言葉を決めましょう！

県警の皆さんの演技に思わず惹きつけられました。被害に合わないよう、子どもや孫からの電話も一応疑ってみる？

スキルアップ研修③

トヨタ産業技術記念館見学&ランチ
平成30年2月12日(月・祝) 参加者：18名

「座学だけでなく、たまには外へ出かけたい！」そんな皆さんのご要望にお応えし、中部地域で見学場所人気No.1のトヨタ産業技術記念館を訪れました。現地集合・現地解散で自由に見学し、お昼にはホールを貸し切り、お弁当をつつきながらぎやかに交流しました。

参加された皆さんからは「繊維館の見学は説明をじっくり聞くことで理解が深まった」「今度は友人を誘って来たい」「何度も来ているが、いつも新鮮」「糸をつむぐ行程を実際に見ることができ、これからのおはなし会に役立ちそう」

「自動織機と自動車のつながりがわかった」などの感想が聞かれました。

また自動織機の実演で織ったタオルをプレゼントされた方もいらっしゃる、「ラッキー！」と歓声が上がりました。



うわ～、紡いだ綿花ってこんな感触なんだ！フワフワねえ・・・

おまけの研修

2月19日(月) 定例会の後半にバランスボールの体験会を行ないました。参加は12名。お二人のインストラクターをお迎えし、赤いバランスボールに腰かけ、上下に弾みながら自己紹介をしたり、♪「明日があるさ」に合わせて両手を動かしたり、楽しくおしゃべりしながらの30分間の運動はあっという間でした。

「体幹を鍛えるのに良さそう」「股関節に効くかも」「頭も使うので認知症予防にもなるかも」などの声が聞かれました。

